

令和2(2020)年1月16日

日本学生フロアボール選手権大会で山形大学男子が3連覇！

【本件のポイント】

- 第9回日本学生フロアボール選手権大会（2019年12月開催、主催：日本フロアボール連盟）男子の部で、山形大学が3年連続の優勝
- 最優秀選手として合楽真弥さん（工学部4年）、優秀選手として猪瀬悠貴さん（工学部3年）がそれぞれ選出。

【概要】

2019年12月21日（土）、22日（日）に稲城市総合体育館（東京都稲城市）他で開催された第9回日本学生フロアボール選手権大会（主催：日本フロアボール連盟）男子の部において、山形大学が優勝し、大会三連覇を達成しました。今大会は山形大学を含め、男子8チーム、女子6チームが参加。山形大学はサリバンディ部が男子の部、女子の部でそれぞれ出場しました。予選リーグを1位で突破した男子チームは、駿河台大学との決勝戦を4-2で制し、3年連続の優勝を手にしました。また、最優秀選手には、合楽真弥さん（ポジションはフォワード／工学部4年）、優秀選手には猪瀬悠貴さん（ポジションはフォワード／工学部3年）がそれぞれ選出されました。最優秀選手も3年連続で山形大学から選出されています。



【大会概要】

大会の名称：第9回日本学生フロアボール選手権大会

大会の期間：2019年12月21日（土）～22日（日）

主催：日本フロアボール連盟

会場：駿河台大学体育館（埼玉県飯能市）、
稲城市総合体育館（東京都稲城市）

参加大学：国土館大学、駿河台大学、仙台大学、千葉大学、東北大学、東京大学、三重大学、山形大学

※試合結果の詳細は日本フロアボール連盟のホームページをご覧ください。

<https://www.floorball.jp/2019/12/20191223/>



【フロアボールについて】

スウェーデン発祥のスポーツで、北欧で盛んな室内ホッケー競技。1チーム6名（ゴールキーパー含む）で、スティックを使ってプラスチック製のボールを相手チームのゴールに入れて得点を競います。

本学では「サリバンディ部」（フィンランド語でフロアボールの意味。平成16(2004)年設立）が小白川、米沢、鶴岡の各キャンパスで活動中。部員は男女あわせて約70人。入学してからこの競技をはじめた学生たちがほとんどですが、これまでに、学生日本代表チームに選ばれる選手も輩出しています。（2014年、2016年、2018年に各1名）



試合の様子は、YouTubeで公開中です。（QRコードから山形大 SALIBANDY 部のチャンネルをご覧ください。）

（お問合せ先） 山形大学総務部総務課広報室
電話 023-628-4008